

# いじめアンケート(保護者用) 結果を受けて

保護者・児童へのいじめアンケートに対し、ご協力頂き、ありがとうございました。221名の方から貴重な回答及びご意見を頂き、保護者面談用としてまとめることができました。

今後、改善点を受けとめ、子どもたちが楽しく、充実した学校生活を送れるよう努めていきます。

項目	選択肢		昨年度の はい
	はい (%)	いいえ (%)	
1. 日頃から積極的に子どもと会話している	99.1	0.9	97.9
2. わが子の悩みや相談に耳を傾けている	97.7	2.3	95.7
3. わが子のがんばりをしっかり褒めてほめている	98.2	1.8	98.2
4. 我が子が悪いことをした時はちゃんと叱っている	99.5	0.5	99.6
5. 家庭で「いじめは許されて許さない・許さない・見過ごさない」という話をしている。	96.8	3.2	94.7
6. 家庭で携帯電話、インターネット、ゲーム等の約束づくりをしている。	90.0	10.0	89.3
7. 我が子のことで気になることがあれば、速やかに担任(学校)に連絡している。	90.3	9.7	83.6

## 【考察・今後の対応策】

- 「いじめは、いつでもどこでも起こり得る」との認識に立ち、学校や家庭で子どもの小さな変化でもキャッチした場合は、担任と保護者が電話等で情報を交換しながら解決を図っていきます。
- ※学校でも、子どものことで気になることがあったら、電話等でお伝えするよう心がけています。
- パソコンやスマートフォン等の利用方法、時間などを各家庭でルールを決めて下さい。

## 8. お子さんのことで最近、気になることや相談があれば書いて下さい。(主な意見)

- 学級新聞などで様子を伝えてくれるので会話がしやすい。
- 学年が上がるたびに不安に感じることは女の子同士のいじめです。
- 体型のことで言われることがあるようです。→本人はあまり深くうけとめていない。
- 学校での様子を聞いてもあまりいいがらないので友達関係が気になる。
- お友だちと仲良くやっているかやことばづかいが気になる。
- キックされたり、砂をかけられたりする子を見たことがあるようです。以前のような事はなくなりました迅速な対応ありがとうございます。
- 子どもがどう感じているかわからないところもある。最近は学校の様子も聞いていない。気の強いクラスメイトの言葉や態度に怖がっている様子がある。
- 時々、友だちづきあい面で困っている事があります。勉強についていけないのが気になります。
- 服装の事でいわれることがある。自分の言いたいことがいえるようになってほしい。
- たまに何を考えているのかわからないときがある。叱ってばかりで気をつけたいと思います。
- 時々うそつくことが増えた。仲良くする気持ちをもっと考えてほしい。○「しゃにか」等部活の上級生が使っている言葉を多用している。
- 思春期なので反抗や緊張、どきどきがすごくある感じがします。でもたくさんがんばっているのが伝わってきます。
- ゲームの時間が前より増えている。宿題をする時間が夜遅くになっている。ラインでのやりとりが気になっています。
- ゲームに集中しすぎて他のことがおろそかになっている。そのせいでねるのが遅くなっているが自分のせいとは感じていない。
- 持ち物に名前を書いているにもかかわらずなくなっています。学校は楽しいといっているのですが・・・。



保護者面談用

平成二十九年 七月二十一日  
発行者 校長 奥古田思信

学校便り七月号・2  
**みほそ**



## 携帯電話等による問題行動と保護者の協力

スマートフォン等は便利である反面、使い方を誤ると危険な道具になってしまいう可能性ががあります。その例として「ライン等によるいじめ」があげられます。ラインで友人の悪口を書き込んだり、言葉の暴力で人権を侵害するネット上のいじめで自殺している子どももいます。

本校のいじめアンケート(保護者結果)では、家庭で携帯電話、インターネット、ゲーム等の約束づくりをしていますか」の問いに対し、二二名の保護者が「いいえ」と答えています。もし、家庭の必要上、子どもにスマートフォンを持たせる場合は、約束事をきちんと決めるとともに、社会常識やマナーについて家庭でしっかりと話し合いをして下さい。通話やメールする時間を決めたり、どんな内容の書き込みをしているか等、保護者が日々確かめることも大切です。また、トラブルに巻き込まれないようにするためにも、フィリングをかけたたり、通話制限契約をする等、対策していただきますようお願いいたします。

城前小学校では、スマートフォン等の校内の持ち込みを禁止しています。学校における教育活動に直接必要でない上、いじめ等の温床になりかねないからです。

また、ライン等のSNSをしたり、長時間ゲームをしたり、ユーチューブ等を鑑賞したりして夜遅くまで起きている子がいるようです。早寝・早起き・朝ご飯」など「基本的生活習慣の確立」は、子どもの健全育成のために大切なことです。特に、夏休みは、生活習慣がより乱れがちになります。家庭内でルールを決め、節度ある使い方ができるようにご指導をお願いします。